

人流解析カメラ等設置に関するお知らせ

1. カメラ設置の目的

倉敷美観地区および周辺地域の人の流れ、車両の流れをリアルタイムに把握し、まちづくりや地域経営に資する情報として公開することを目的に、計6台のカメラを設置しました。カメラの運用については、公的機関が定めるガイドライン*に準拠し、プライバシー保護に十分配慮していきます。

*IoT 推進コンソーシアム・総務省・経済産業省 カメラ画像利活用ガイドブックver1.0

2. カメラの設置位置及び撮影範囲

● 設置位置 ◆ 撮影範囲



3. カメラ画像から生成するデータについて

カメラに併設した小型コンピュータでカメラ画像を解析し、人の位置情報、性別、年齢および車両のナンバープレートの内容（一連指定番号を除く）をデータとして生成します。生成したデータから個人を特定することはできません。また、解析後にカメラ画像を破棄するため、個人情報保存管理することはありません。

4. データ利活用の開始時期

カメラ画像から生成したデータは、カメラ設置時より上記目的の範囲で利活用を開始します。

ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

※本機器は、倉敷市「高梁川流域インテリジェントICT実装事業2017」において設置したものです。

一般社団法人データクレイドル
〒710-0055 倉敷市阿知1-7-2 くらしきシティプラザ西ビル706
info@d-cradle.or.jp